

2016年12月18日 主日礼拝

プレイズ

奏 楽

賛 美 讚美歌106番「荒野の果てに」
(主の喜びが心にあれば)(暗闇に光)

十 戒

聖 書 ①使徒行伝 16章25～34節(p.209)
②ヨハネによる福音書 1章14～18節(p.135)

音 楽 西田美榮子姉(伴奏:西田兄・田中姉)

メッセージ ①「鳴かずば・祈り賛美しよう・ホトギス」
大川従道牧師

②「私たちは見た(後編)」 倉知契副牧師

賛 美 「入れまつる家あらず」(137・献金)

頌 栄 「主の祈り」アーメン

祝 禱

「モーセはきびしい命令と戒めとを与えましたが、
イエス・キリストはその上に、

愛に満ちた赦しの道を備えてくださったのです。」

(ヨハネ一の一七・LB)

【町田ニュース】

- ・ 本日午後、この地域への**チラシとトラクト配布**、来週日曜日の準備をします。
- ・ 火曜日、**早天祈禱会**で大塚師が説教。お祈りください。
- ・ 祈禱会は水曜のみ(Y)。説教は梅津義道兄。
- ・ 金曜日10時半、「ファミリークリスマス」(Y)。準備祈禱会は夜9時(Y)。説教は大野メディア主事。
- ・ 土曜日、「**準備&祈り会**」は翌日の準備の為**10時～10時半**に行います。
- ・ 土曜午後5時「イブ礼拝」(Y)。聖歌隊&オールキャスト。
- ・ 来週日曜は10時半～12時、クリスマス特別礼拝「**クリスマス・ハーブコンサート**」。第一、第二礼拝はこれに合流。ハーブとお話は火ノ川京子さん。メッセージ大塚師。**昼食は持寄り**。一品持ち寄れる方はご協力お願いします。(内容は明子姉へ)。祈り備えましょう。
- ・ 今年一年を感謝して、**年末感謝献金**をささげましょう。袋は週報棚の上。
- ・ 聖務表をみて、宿題のAコースで同じ聖書箇所をQ.Tしましょう。



畑の中の宝物

クリスマスを表す小説『クリスマス・キャロル』は、現在10作品を超える映画として存在し、毎年クリスマスシーズンになると世界中で語られます。この小説は、どけちなスクルージおじさんがクリスマス前夜に不思議な経験をし、分かち合いの価値を悟るようになる話です。

工場で働くディケンズは、空腹に苦しむ下層階級の生活を経験してから人々にもっと分かち合いと愛の価値を知らせたい思いでこの小説を書きました。

小説が出版されてから170年が過ぎたにも関わらず私達に深い感動を与える理由は、物質を沢山所有してはいてもクリスマスになると一段と寂しさを感じる現代人にあるのではないのでしょうか？きらびやかな光の下ではなく、疎外され苦しんでいる隣人と共にするクリスマスこそ、最高の感動と喜びが溢れるクリスマスなのではないでしょうか。

教会の看板はイルミネーションに囲まれ、夜になると温かい色で照らされるようになりました。牧師館では十字架のイルミネーションが鶴川駅ホームに向かって取り付けられました。神様から離れ、さ迷っている魂が救いを求めて導かれることを願っています。昼も見えます。鶴川駅をご利用の際はご覧ください。

今年は素晴らしいハープコンサートのチラシとクリスマスのトラクトができました。どんなにクリスマスのイルミネーションが輝いても、クリスマスの本当の意味を発見し、伝えているものは皆無です。教会だけがクリスマスの真の意味を伝えることができます。その意味で、教会の案内やトラクトを手渡す事は重要です。

皆で協力して、この2～3日にチラシとトラクトを配りましょう。また、祈り、誘いかけをして、皆と温かなクリスマスを祝う日にしましょう。

※東京カルバリーチャペルは大川牧師の健康のために、来年から月に一度、特別伝道集会として、新宿のハイアットリージェンシーホテルでなされます。大川牧師の健康のためお祈りしましょう。

大塚信頼

宿題(祝大) 今週もむさぼるように聖書を読みましょう。

Aコース: 黙示録9章～15章 Bコース: ヨナ章～ゼパニヤ書